

大学コンソーシアム大阪 海外 SD 研修（マレーシア）参加者募集要項

1. 大学コンソーシアム大阪での SD 研修実施の背景

大学コンソーシアム大阪では、平成 27 年度より、会員大学の職員を対象に、大学運営を担う職員の育成を目指した SD 研修事業を行ってまいりました。

平成 29 年 4 月の「SD 研修の義務化」を受け、研修受講対象も「大学で働く教職員」に広げて企画しております。

昨今の飛躍的な世界のグローバル化が進む背景を受けて、大学を取り巻く環境は激変し、大学に対する社会からの期待がますます大きくなっています。

このような状況を踏まえ、大学コンソーシアム大阪では、大学運営にかかる十分な知識と能力を備えた教職員の養成を主眼とした研修事業を実施し、また、将来的に会員大学間において次世代の教職員の能力開発が行える人材の輩出を目指して、本事業を推進しています。

2. 本研修の目的

- 1) APSSA (Asia Pacific Student Services Association) 国際会議 2018 に参加し、その運営方法や学生のリーダーシップ教育を教職員が行う姿に学ぶ。
- 2) 大学のグローバル化に積極的に取り組むマレーシアの大学を数校視察する。
- 3) 参加者の所属大学の枠を超えた人的ネットワークを構築し、大学間連携や交流の契機とする。

3. 研修の到達目標

本研修参加者には、研修参加を通じて、以下の目標に到達することが期待されます。

- 1) APSSA 国際会議 2018 に参加するアジア太平洋州の大学教職員、学生との交流や意見交換を通じて、日本（自大学）と異なる事例や取り組みについての見識を深め、自大学の学生支援業務の取り組みに活かすための具体的な案を作成することができる。
- 2) マレーシアの大学視察の中から、自大学に提案すべき事項を述べることができる。
- 3) 参加者間の交流を通じて、所属大学の枠を超えた人的ネットワークを構築することができる。

4. 実施概要

日 時：平成 30 年 8 月 5 日（日）～11 日（土・祝）の全 7 日間（5 泊 7 日）

※詳細スケジュールは添付資料をご参照ください。

※本研修参加にあたり、研修の一環として実施される 2 回程度の事前勉強会にご参加ください。事前勉強会の日程は、追ってご連絡いたします。

（本研修に参加されない場合でも、マレーシアの高等教育事情等について関心がおありの方は、事前勉強会へ参加いただけます。詳しくは、12. 問合せ先までご相談ください。）

5. 募集人数 20 名（最少催行人数 10 名）

6. 参加対象

大学コンソーシアム大阪 会員大学 教職員（所属部署・職位は問いません）

※原則、職員を優先します。

※定員に余裕がある場合は、会員外の参加を 4 月 16 日（月）から受け付けます。

7. 研修内容 添付資料を参照のこと。

8. 研修後の協力依頼

研修終了後、現地での研修内容を踏まえたレポート（A4 版、1 枚程度）を本法人に、3 に掲げた「到達目標」の「1）と 2）」が確認できる資料を所属大学に提出いただくことをお願いいたします。

9. 現地での使用言語

原則、英語を中心に行います。

10. 参加（仮申し込み）方法

手続きのため、まず参加仮申込書（別紙 様式あり）をメールまたは FAX にてお送りください。（本申込、および参加費の振込先は、仮申し込みをされた方へ別途ご案内します。）

仮申し込み締切： 平成 30 年 4 月 27 日（金）まで

11. 参加費

概算 170,000 円（3 月 27 日現在）

渡航費、宿泊費、APSSA 参加費、現地バスチャーター費、滞在費（プログラムに記載の食事会費※）、海外旅行保険（本法人指定のもの）を含みます。

※プログラムに含まれない食事は参加者負担です。

12. 本件に関する問合せ先

特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪（担当：谷口）

TEL：06-6344-9560

FAX：06-6344-9561

メール：conso-sd@consortium-osaka.gr.jp